

2026年度 一般入試前期日程試験問題 (1月26日)

国語

注意事項

- 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 解答用紙には、解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。
 - 受験番号欄
受験番号(英字及び数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。
正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
 - 氏名欄
氏名を記入しなさい。
 - 解答科目欄
解答する科目を1つ選び、科目の下の○にマークしなさい。マークされていない場合は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。
- 解答は、解答用紙の解答欄に1つマークしなさい。例えば、

5

と表示のある問いに対して○と解答する場合は、次の(例)のように解答番号5の解答欄の○にマークしなさい。
(例)

解答番号	解 答 欄									
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
- 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

国語

(解答番号 1 43)

問題文の中の「*」の記号は、原文にあったその直後の文が省略されていることを示しています。解答にあたって考慮する必要はありません。

甲 乙 丙

の文章を読んで、あとの問いに答えよ。なお、出題の都合により、一部改変・省略した箇所がある。

甲 古典的な少女小説は、現代でもなお読みつがれ、広く普及し続けている。これらの物語には、若い読者の心に希望を吹き込み、生きていくための底力を築き上げ、その人生までも変えてしまうような何かがある。

(1)私の場合、もともと時代は、(2)赤毛のアン」や「リンバロストの乙女」(「若草物語」など)に出会っていなければ、いまの自分はなかっただろうと思っている。少なくとも、文学の世界の片隅に生きるA嬢を得ることなどは、ありえなかっただろう。こうした輝かしい作品群は、いかにして誕生したのだろうか？ そこで遇ってゆくと、意外にもイギリスの大人のための古典小説「ジェイン・エア」とつながっているのではないかということに、私は気づいた。しかし、そのことがこれまでほとんど指摘されたことはなかったようなので、英文学専門の立場から、その事実を明確にしておきたい。

一方、私はジェンダー学の専門家ではないが、自分が文学者であること、女性であることがまったく無縁だとは言いきれないとも感じている。それゆえ、「女性と文学」に関するB「ケイ・スティー」をとおして、「人間と文学の根本的関係」に迫るという問題に、いつか一度は取り組んでみなければならぬと考えていた。

そこで、Aシロンを展開するにあたって、まず自身の個人的な人生に触れることも避けて通れないため、しばしば容赦いた

だきたい。
私はいわゆる昔風の厳しい家庭で育った。二人姉妹で、六歳上の姉はピアノを習い、音楽の道に進むものと定められ、妹の私は「ふつうの女の子」でよいとされた。私が小学生になったときから母は動機に出るようになり、以後私に求められたのは、家事の手伝いをするこ

ことであつても黙つて我慢するようにと言ひ聞かせられた。会社員だった父は心配性で、私が一人でどこかへ行くことを極度に嫌つた(その影響か、私はいまだに極端な方向音痴である)。

当時、こういう男尊女卑——あるいは、長子を尊び末子を蔑む序列制——の家庭環境に育つことが、特殊であつたのか、多

れ少なけれ 一般的なことだったのかは、知らない。しかし、学校から家に帰って私を待ち受けていたのが、**Ⅱ** としての生活だったという思い出は、いまだに消えることはない。

そのなかで私にとって大きな励ましとなり、支えとなったのが、文学の本を読むことだった。さまざまな国々や時代の人々が繰り広げるハラパン、**Ⅱ** ジョウウの人生経験や、多様な人間模様、**Ⅱ** アザやかな心の情景、私にとって未知のあらゆる人間の営みがそこにはあり、現実よりもいつそうリアルに、心のなかに入り込んでいた。本の世界にのめり込むことが、私に生きる勇氣と希望を与えてくれたのである。小学生のころは、とりわけ、苦難を乗り越えて明るく生きる少女の物語が好きだった。

私は、いつか家庭という「牢獄」から脱出できる日を待ち望みながら育った。そのための手段は、学で道を切り開くという方法以外には、選択肢がなかった。本書は「シンデレラ・コンプレックス」を出発点としているが、私自身の頭のなかには――「女の子らしさ」の強調への反発から――「いつか王子様が助けに来てくれる」という発想は、元来なかったのである。結婚が突破口になるような気はしていたものの、その相手は「王子様」、すなわちハンサムな金持ちである必要はなく、ただ理解力のあるパートナーであればよかったのだ。

そのあとの話は、ざっとはよることしよう。大学生になったら自力でヴァイオリンを習うことに決めていた私は、まずはその**Ⅱ** シュケガンを果たし、オーケストラのサークルに入り、そこで知り合ったチェロ奏者と卒業後に結婚し、そのあと英文学の勉強を始めて大学院に進学し、研究の道に進んだのである。定職を得るまでの社会的、経済的な圧迫は経験したが、**Ⅱ** 研究の核となる論理的思考自体にジェンダーは介在しないので、精神は自由になった。幸い私自身は、最初に勤めた大学でも、二度目の勤め先の大学でも、男女差別を受けるような経験をせずにすんだため、フェミニズムに**Ⅱ** 傾倒することはなかった。いまの時代もお、女性を抑圧する**Ⅱ** ケンの社会システムと戦う必要はあるだろうが、私自身のエネルギーはそういう方向には注がれなかったのだ。

私の心が向かったのは、子どものころに私に勇気を与えてくれたルーシー・モッド・モンゴメリ、ジーン・ストラットン・ポーター、ルイーザ・メイ・オルコットといった強い女性作家たちへの忘れがたい恩義の念と憧れだった。

そして、これらの作家たちが描く生き生きとした文学世界に、若いころ勇気づけられてきたのは、きっと私だけではないはずだ。いや、男女を含め、多くの人がいるにちがいない。

問一 二重傍線部a～eのカタカナを漢字になおした場合にもっとも適当なものを、次の中からそれぞれ一つ選べ。

- | | | | | | | |
|---|---------|-----|-----|-----|-----|-----|
| a | ジロン | ① 時 | ② 次 | ③ 辞 | ④ 持 | ⑤ 事 |
| b | ハラパンジョウ | ① 状 | ② 常 | ③ 情 | ④ 乗 | ⑤ 丈 |
| c | アザやかな | ① 潔 | ② 鮮 | ③ 艶 | ④ 秀 | ⑤ 麗 |
| d | シュケガン | ① 宿 | ② 淑 | ③ 肅 | ④ 縮 | ⑤ 祝 |
| e | フケン | ① 兼 | ② 権 | ③ 県 | ④ 検 | ⑤ 憲 |

問二 破線部A～Cの意味としてもっとも適当なものを、次の中からそれぞれ一つ選べ。

- | | | | | |
|---|----------|--------------|--------|---------------|
| A | 緑 | ① 知り合い | ② 手だて | ③ 目あて |
| B | ケーススタディー | ① やりがい | ② ゆとり | ③ 実証実験 |
| C | 傾倒する | ① 協働学習 | ② 現場検証 | ③ 心をひかれ夢中になる |
| | | ④ 自主勉強 | ⑤ 事例研究 | ④ 反論しようと躍起になる |
| | | ⑤ 距離をおいて傍観する | | ⑤ 冷静に真偽を確かめる |

6 (1.26 J)

5 (1.26 J)

問三 傍線部(1)「私」に関する説明として**適当でない**ものを、次の中から二つ選べ。なお、解答の順は問わない。

- | | | | | | | | |
|-----------|------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|--|-------------------------------|----------------------|----------------------------|
| ① 姉が一人いる。 | ② 小学生以降は共働きで育った。 | ③ 方向音痴であるのは、心配性の父のせいかもしれないと述べている。 | ④ シンデレラ・コンプレックスから脱却するために英文学を専門としている。 | ⑤ 小学生のころ、苦難を乗り越えて明るく生きる少女の物語を特に好んで読んだ。 | ⑥ オーケストラサークルで知り合ったチェロ奏者と結婚した。 | ⑦ 結婚した後に、英文学の勉強を始めた。 | ⑧ 大学を卒業すると同時に研究者として定職に就いた。 |
|-----------|------------------|-----------------------------------|--------------------------------------|--|-------------------------------|----------------------|----------------------------|

問四 傍線部(2)「赤毛のアン」や「リンバロストの乙女」、「若草物語」などは筆者にどのような影響を与えたというのか。その説明としてもっとも**適当な**ものを、次の中から一つ選べ。

- | | | | | |
|-------------------------|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|
| ① 「女の子らしさ」育った自身を客観視させた。 | ② 文学に加えてジェンダー学を専門的に学ぶきっかけを与えた。 | ③ 「いつか王子様が助けに来てくれる」という幻想を抱かせた。 | ④ 大学生になったらオーケストラのサークルに入るという夢を抱かせた。 | ⑤ 自らの力で道を切り開く勇気を与え、その後の将来に大きな影響を与えた。 |
|-------------------------|--------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------|

問五 空欄 Ⅰ・Ⅱ に入る語としてもっとも**適当な**ものを、次の中からそれぞれ一つ選べ。

- | | | | | | | |
|---|------|------|------|------|------|------|
| Ⅰ | ① 性分 | Ⅱ | ② 配分 | ③ 部分 | ④ 分際 | ⑤ 分業 |
| Ⅱ | ① 暗澹 | ② 憂鬱 | ③ 楚々 | ④ 茫漠 | ⑤ 毅然 | |

問六 傍線部(3)「研究の核となる論理的思考自体にジェンダーは介在しない」とはどういうことか。その説明としてもっとも**適当な**ものを、次の中から一つ選べ。

- | | | | | |
|---|---|---|--|--|
| ① 代表的な文学作品について論理的に考える際には、研究者のジェンダーは関係ない、ということ | ② 研究の中軸をなす論理的に考えるという行為に、その主体のジェンダーは関係ない、ということ | ③ 英文学の分野で主要な作品を客観的に捉えるには、登場人物のジェンダーを考慮してはいけない、ということ | ④ 研究を彩る上で重要な論理的思考能力を評価する時に、その人のジェンダーを考慮する必要はない、ということ | ⑤ 文学研究に欠かせない論理的な思考をするために、ジェンダー学の知識を応用することは適切ではない、ということ |
|---|---|---|--|--|

8 (1.26 J)

7 (1.26 J)

【乙】一九八一年、アメリカの女性作家⁽⁴⁾「シンデレラ・コンプレックス」を発表した。この本は、二三か国語に翻訳されて、たちまちベストセラーとなり、大きな話題を呼んだ。もう四〇年あまり前のことだが、この本のタイトルは、【ア】一般概念として定着するに至っている。

副題「女性のなかに隠された自立への恐怖」にも示されているとおり、【イ】女性が法的・社会的に解放され、男女平等が唱えられたとしても、女性たち自身のなかに、自立をばむ内因があるのではないかと、ダウリングは問題提起し、その原因となる概念を「シンデレラ・コンプレックス」と名づけたのである。それは、外から来る何かで、自分の人生を変え、守ってくれるのだらうという、女性自身のなかに潜在する無意識の依存願望を指す。

ダウリングによれば、「ごく幼いころから、男の子が依存状態から出て自立するように訓練されるのに対し、女の子はそこへ入っていくように訓練される。」【ウ】、しばしばこの心的傾向は、成長して大人になったのちも存続し続けるのだという。ダウリングは最後に、「自由と自立は、他者から——社会全体や男から——もぎ取ることはできず、内面から苦心し育てていくしかないものだ」ということを、私は学んだ」と、著書を締めくくっている。

サイコロジストを職とするダウリングは、娘・妻・母としての自分自身の個人的体験を、セキララに語るとともに、数多くの女性を対象として心理学的・精神分析的観点から調査した事例を織り込みつつ、物語風の文体で議論をまとめ上げている。

【エ】、「シンデレラ」という名を含んでいるにもかかわらず、この著書では、お伽噺⁽⁵⁾のものとや読書体験については、いつさい触れられていない。

【一】しかし、シンデレラ・コンプレックスという現象について考えるときには、政治学的・社会的・心理学的側面からのみならず、文化表象の側面からの考察が不可欠ではないだろうか。【オ】「シンデレラ」とはお伽噺であり、子どもころから読み聞かされたこの物語が、少女の心の奥深くに根を下ろすことから生じる現象が、シンデレラ・コンプレックスにはかならないからである。

お伽様が登場する多くの童話には、「女性は美しく⁽⁵⁾素直でさえあれば、じっと待っていても、白馬に乗った王子様が迎えに来て幸せにしてくれる」というようなメッセージが含まれたものが多い。そうした物語の典型が「シンデレラ」である。「白雪姫」や「眠れる森の美女」では、お姫様が眠っていても、王子様が助けに来てくれる。このように女性が他者に守られ、難問を【Ⅱ】的に解決するという物語の定型は、童話にかぎらず、しばしば大人の文学のなかにもさまざまな形を変えつつ潜んでいる。多くの女性には、こうした物語パターンを、幼いころから刷り込まれていくのである。

ジェンダー学の専門家、若菜みどり氏は、二〇〇三年、著書『お姫様とジェンダー』において、こうしたプリンセス・ストーリーが、今世紀に入ってもなお、依然として再生産され、人の心理に浸透し続れていることを、デイズニーのアニメーション映画「白雪姫」「シンデレラ」眠れる森の美女」を題材に取り上げて、女子大生を対象として調査することにより、実証的に示した。

【Ⅲ】まず、状況を外から眺めてみよう。現在、日本では「男女共同参画社会⁽⁶⁾」というキャッチフレーズのもとで、女性が男性と同等に働きやすい社会に改革していくべきだという主張が盛んに唱えられている。この状況は、女性にはまだ自由な羽ばたけという【Ⅳ】があるということを示していると言えるだろう。昨今は、女性の権利の拡張を要求するフェミニズムが、いつそう勢いを増している時代であるとも言える。既存の社会に異議申し立てをして、外からの改革を主張するのが、フェミニズムである。

【Ⅴ】「Ⅲ」もちろん、社会という「外側」を変えていくことは、女性が羽ばたくための必須の条件だ。しかし、それに劣らず重要なのは、女性が最終的に「内側」から自らを変えていくことである。社会の側の準備が整っていないならば、それだけいっそう強固な内発的意志が必要とされる。【カ】とするシンデレラ意識をまずは振り払わないかぎり、女性であろうが男性であろうが、道は開けない。

【Ⅳ】女性のための社会改革をなさなければ、女性自身も即シンデレラ・コンプレックスを脱却できないというほど、事は単純な問題なだろうか。そこで、「内側」の検討へと、話を戻そう。プリンセス・ストーリーが文化遺産のなかで存続しているかぎり、多かれ少なかれ、それは人々の心のなかに浸透するはずだ。したがって、女性のなかにシンデレラ・コンプレックスが生じる傾向は、時代を超え、【Ⅴ】性を帯びていることは否定できないように思われる。

【Ⅵ】他方、子どもころから心に深く根を下ろしている「もうひとつのストーリー」の定型によって、多くの女性たちが⁽⁶⁾内から馴ら立⁽⁷⁾られていくという事実については、カンカされがちである。それは、孤児もしくは孤児同然の恵まれぬ境遇に生まれ、美人でなくとも、自分の能力や人格的な強みによって道を切り開き、とりわけ学力によって「ロウオク」を現し、自己実現しながら、自分と同等な男性と互いに認め合い、よき友人となるか、もしくは結婚し、その後もライフワークを持ちながら生きる、という形のストーリーである。つまり、試験を乗り越えて自力で幸せを獲得するという新しいタイプの女性像を描いた物語である。

現在、社会で活躍している女性たちのなかには、この「もうひとつのストーリー」、すなわち「少女の試験の物語」から生きる力を汲み上げながら人生の道を進んでいく人々が、少なくないのではないだろうか。にもかかわらず、このような「シンドローム」については、いまだ命名されていない。ぜひ命名する必要があると、私は考えている。

そこでまず、こうした「少女の試験の物語」が、どのようにして生まれてきたのかという点について、考えてみたい。これらは、一九世紀終わりから二〇世紀初頭ごろ、アメリカ圏の女性作家たちによって書かれた少女小説が中心となっている。代表的な作品には、ルーシー・モード・モンゴメリの『赤毛のアン』(一九〇八年)、ジョン・ストラフトン・ポーターの「リンバストの乙女」(一九〇九年)、ケイト・ダグラス・ウィギンの『少女レベッカ』(一九〇三年)などがある。ルイザ・メイ・オルコットの『若草物語』(一八八八・八九年)、ジョン・ウェブスターの『あしながおじさん』(一九二二年)なども、やや定型的から

外れる部分はあるが、その一群に含めることができる。なかでも、日本で特に多くの読者層を獲得していることが国内外で注目されているのが、『赤毛のアン』シリーズである。では、これらの物語はなぜ生まれてきたのだろうか。偶然の現象ではなく、何かホッピン⁽⁸⁾があったのではないだろうか。そこで、その源流を求めて英語圏の文学史を遡っていくと、一九世紀半ばのイギリス人作家シャーロット・ブロンテの小説『ジェイン・エア』(一八四七年)にたどり着くことを、筆者は発見した。この小説は、女主人公は美人に設定すべしという従来の文学の⁽⁸⁾約束事を打ち破った点でも、女主人公自身が語り手として激しい感情を「D吐露⁽⁹⁾」するという点でも、それまでになかった独創的な小説として、英文学史のなかで重要な位置づけをされている。

しかし、『ジェイン・エア』は、イギリスでは、シンドロームを形成するほどくには根づかなかった。この作品はとりわけ、海を渡って新大陸に入植した英語圏の人々の子孫を中心に、アメリカやカナダの女性作家たちに、大きな影響を与えたのではない。そして、少女を主人公とするそれらの物語には、女性作家たち自身の生き方がE投影⁽¹⁰⁾されているのではないだろうか。

以上のような仮説に基づいて、このような形のストーリーが生み出す作用や現象——すなわち、『ジェイン・エア』の影響を受けた女性作家たちが、シンデレラ・コンプレックスを脱却した新しい少女小説の世界を開拓していった現象、およびそうした作品の特色の表れ——を、【Ⅵ】「ジェイン・エア・シンドローム」と名づけることを、ここに提唱したい。

問七 二重傍線部「i」のカタカナを漢字になおした場合に同じ漢字を含むものを、次の中からそれぞれ一つ選べ。

f セキララ ① セキベツの情 ② インセキ辞職 ③ セキハンを炊く 15

g サンカク ① 技術カクシン ② シュセキ合格 ③ カクイツ的 ④ 社会からのカクゼツ 16

h カンカ ① カクリツが高い ② カクゴを決める ③ カンゲキを縫う ④ カンダイな処置 17

i トウカク ① 避難カンコク ② カンベンな道具 ③ トウセン番号 ④ 馬のトウスウ 18

j ホツタン ① 株式トウシ ② 美にトウスイする ③ タンガン書 ④ タンスイ湖 19

問八 破線部D・Eの意味としてもっとも適当なものを、次の中からそれぞれ一つ選べ。

D 吐露する ① 強い口調で訴える ② 包み隠さず述べ表す ③ なりふり構わず主張する 20

E 投影(する) ① 思わず口を滑らせる ② 胸の内ひそかに隠す ③ 目の立つところから飾り立てる 21

④ 他ものの上に具体的な形として現す ⑤ 心の内で反響する ⑥ 目立つようこしらへ飾り立てる

問九 傍線部(4)「コレット・ダウリング」に関する説明として適当でないものを、次の中から一つ選べ。

① サイコセバリストである。 ② 自分自身の体験も踏まえて『シンデレラ・コンプレックス』を執筆した。 22

③ 母としての経験がある。 ④ 女性の自立をはばむ原因を女性の心的傾向に着目して考察した。

⑤ 子どものころに読む物語が少女に影響すること指摘した。

問十 空欄「ア」に入る語としてもっとも適当なものを、次の中からそれぞれ一つ選べ。ただし、同じものを二度用いることはできない。

① いまや ② そして ③ そもそも ④ ただし ⑤ たとえ 23

ア ②3 イ ②4 ウ ②5 エ ②6 オ ②7

問十一 「i」「v」のいずれかに以下の一文が入る。その箇所としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

その後、かなりの年月が流れたが、果たしてシンデレラ・コンプレックスは脱却されたのだろうか? 28

問十二 傍線部(5)「素直で」の「で」と同じはたらきの「で」を含むものを、次の中から一つ選べ。

① 学校で会う ② 丈夫で長持ちする ③ 雪で遅れる ④ ペンで書く ⑤ 遊んで疲れる ⑥ 三つで一円かかる 29

問十三 空欄「Ⅲ」に入る語句としてもっとも適当なものを、次の中からそれぞれ一つ選べ。

Ⅲ ① 計画 ② 妥協 ③ 主体 ④ 受動 ⑤ 総合 30

V ① 足枷 ② 足掻き ③ 足固め ④ 足場 ⑤ 足留め 31

① 大衆 ② 多様 ③ 必要 ④ 普遍 ⑤ 流動 32

問十四 空欄「カ」に入る表現としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

① 社会を変えていこう ② 東轉から自由になろう ③ 他人になんとかしてもらおう 33

問十五 傍線部(6)「内から駆り立てられている」の内容としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

① 定型とは異なる価値を見いだすようにたまつけられている。 ② プリンセス・ストーリーに対する執着が強められている。 ③ 社会を改革するための運動への意欲をかき立てられている。 ④ 子どものころに読んだ物語によって心理的に脅かされている。 ⑤ 自分の力で試練を乗り越えて生きていこうという気持ちにさせられている。 34

問十六 傍線部(7)「ジェイン・エア」に関する説明として適当でないものを、次の中から一つ選べ。

① 英文学史における重要な作品の一つである。 ② 自分の力で自由に羽ばたく容姿端麗な女性を描いている。 ③ イギリスよりも新大陸の人々に大きな影響を与えたと筆者は考えている。 ④ シンデレラ・コンプレックスを脱却した新しいタイプの女性を描いた小説の源流であると筆者は考えている。 ⑤ 「少女の試練の物語」と呼べる作品群が生み出されるきっかけとなった作品であると筆者は考えている。 35

問十七 傍線部(8)「約束事を打ち破った」とはどういうことか。その説明としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

① 皆がとらわれている因習を打破し、全く新しいルールを人々に広めた、ということ ② これまで有識者の間で認められていた定説を大きく覆す、新たな発見をした、ということ ③ 手本として広く一般に示されていることの誤りを指摘し、正しい道を示した、ということ ④ 規範的か否かといった価値観から解放され、事実上忠実に描く方針に転換した、ということ ⑤ ある社会・領域の大多数が認めるようなやり方から脱し、新たな路線を切り開いた、ということ 36

問十八 傍線部⑨「ジェイン・エア・シンドローム」が指す内容としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① ジェイン・エアの主人公を模倣した物語の流行で、その作品群に対する研究が盛んになったこと
② 女性の権利拡張を要求する声の高まりや、強く生きる女性を主人公とする作品世帯が開拓されたこと
③ 自己主張をはっきりとする女主人公の登場や、そうした主人公を使つた物語がイギリスで受け入れられたこと
④ 試験を乗り越える女主人公の物語が人々の生き方に影響を与えたことや、そうした作品が次々に生み出されたこと
⑤ プリンセス・ストーリーに対する強い反発や、容姿ではなく能力や人格を重視する少女小説が盛んに書かれたこと

問十九 文において「シンデレラ・コンプレックス」について述べられた内容として適当でないものを、次の中から二つ

- ① 女性自身の心の中に潜む、無意識の依存願望を指している。
② 日本社会が大きく変化すれば脱却できると筆者は考えている。
③ 一九八一年に提唱されたのち、一般概念として定着するに至っている。
④ これを根づかせる物語に對峙するものを、筆者は「もうひとつのストーリー」と呼んでいる。
⑤ 心理学的・精神分析的知識をベースに創作した物語の中でその概念について説明されている。
⑥ 二〇〇年代においても女子大生の心理に浸透していることが若菜みどりによって明らかにされている。
⑦ 「シンデレラ」や「白雪姫」といった物語を読ま聞かされることによって心根づくると筆者は考えている。

問二十 傍線部⑩「無意識の状態から解き放つ」とはどういうことか。その説明としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 能力の高い女性の社会進出を促す一方、他者の社会進出をはばんだり、同等の能力の人と争ったりさせる。
② 女性にも高い能力があると気づかせる一方、必要以上に自分の能力を誇示したり、男性と競い合ったりさせる。
③ ジェンダーの区別をなくす一方、旧来の考えの人を白眼視したり、あらゆる人に社会での活躍を強いったりさせる。
④ 自力で試験を乗り越える意識を持たせる一方、恵まれた境遇の人を妬んだり、能力の高い人と張り合ったりさせる。
⑤ 自身で人生を切り開く力を与える一方、他力本願的な人を見下したり、必要以上に他者を超えようとしたりさせる。

問二十一 傍線部⑪「無意識の状態から解き放つ」とはどういうことか。その説明としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 無自覚な自分の潜在能力を正しく認識することで、持てる能力を自由に発揮して活躍の場を探し出す、ということ
② 普段気づきにくい女性をめぐる問題について意識を向けることで、女性が自由に生きられるようにする、ということ
③ 知らず知らずのうちに定型的なストーリーの影響を受けていると自覚することで、そこから自由になる、ということ
④ 自身が置かれている状況が特殊であると気づくことで、そこから脱却して新しい世界で自由に現はたく、ということ
⑤ 一つの問にか競争心を煽られている自分を客観的に見ることで、他人との比較から解放され自由に生きる、ということ

問二十二 「い」「は」を正しく並び替えるとうなるか。その順序としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① い → ち → は ② い → い → ち ③ は → ち → い
④ ち → い → は ⑤ ち → は → い

【ろ】それは、ジェンダーの区別を廃して、これまでの普遍的なテーマを現代世界のなかで追究していく物語ではないだろうか。

問題解決の糸口は、超自然的な「魔法」の力に頼ることではなく、自身の決断と、他者との関係を形成していく力にあるという。シンデレラのメッセジは、本書で取り上げたすべての少女小説のなかに見られた。
お伽噺や児童文学は、子ども向けの読み物として軽く見られる傾向があるが、もっとその価値が強調され、再評価されるべき領域である。未来の可能性ある子どもにも大きな影響力を持つという点では、成長の少ない大人が楽しむための文学よりも、ずっと大切な存在であると言えざるだろう。

一般に、子どもは驚くほど文学を理解する能力を持っている。また、大人は、子どものときに読んだ文学を再読すれば、新たな発見をすることができる。物語には、幼いころから持続的に人の一生に作用する豊かな、そして大きな力が秘められているのである。
(廣野由美子「シンデレラはどこへ行ったのか」少女文壇とジェイン・エアにみる)

問二十 傍線部⑩「無意識の状態から解き放つ」とはどういうことか。その説明としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 能力の高い女性の社会進出を促す一方、他者の社会進出をはばんだり、同等の能力の人と争ったりさせる。
② 女性にも高い能力があると気づかせる一方、必要以上に自分の能力を誇示したり、男性と競い合ったりさせる。
③ ジェンダーの区別をなくす一方、旧来の考えの人を白眼視したり、あらゆる人に社会での活躍を強いったりさせる。
④ 自力で試験を乗り越える意識を持たせる一方、恵まれた境遇の人を妬んだり、能力の高い人と張り合ったりさせる。
⑤ 自身で人生を切り開く力を与える一方、他力本願的な人を見下したり、必要以上に他者を超えようとしたりさせる。

問二十一 傍線部⑪「無意識の状態から解き放つ」とはどういうことか。その説明としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① 無自覚な自分の潜在能力を正しく認識することで、持てる能力を自由に発揮して活躍の場を探し出す、ということ
② 普段気づきにくい女性をめぐる問題について意識を向けることで、女性が自由に生きられるようにする、ということ
③ 知らず知らずのうちに定型的なストーリーの影響を受けていると自覚することで、そこから自由になる、ということ
④ 自身が置かれている状況が特殊であると気づくことで、そこから脱却して新しい世界で自由に現はたく、ということ
⑤ 一つの問にか競争心を煽られている自分を客観的に見ることで、他人との比較から解放され自由に生きる、ということ

問二十二 「い」「は」を正しく並び替えるとうなるか。その順序としてもっとも適当なものを、次の中から一つ選べ。

- ① い → ち → は ② い → い → ち ③ は → ち → い
④ ち → い → は ⑤ ち → は → い

【い】もはや少女ゆえ少年ゆえ生じる問題ではなく、ひとりの人間としてさまざまな苦難に出会った子どもたち——とりわけ大人の世界から押し付けられた不条理により困難な状況に置かれた子どもたち——がいかにして心の悩みを克服し、自分の生きたい道を求めて突き進んでいくか。

- 問十三 甲 乙 丙 全体の主旨としても適当なものを、次の中から一つ選べ。
- ① シンデレラ・コンプレックスから脱却することが、女性が真の幸せを獲得することにつながる。
 - ② 女性が弱ばたくためには、物語の力が必須であるが、それにもまして重要なのは社会の改革である。
 - ③ 子どもに読む本は、人々の心に根を下ろしてその後の生き方にも影響を及ぼす力を有している。
 - ④ 恵まれない子ども時代を過ごすことは、自分の力、特に学力によって道を切り開くことにもつながる。
 - ⑤ 未来の可能性を秘めた子どものお伽噺や児童文学は、大人のための文学よりむしろかみ大切である。
 - ⑥ 時代はシンデレラ・コンプレックスからジェイン・エア・シンドローム、そしてその消滅へと変遷していく。
 - ⑦ 物語の持つ大きな力と子どもの理解力の高さを考えると、幼いころに読ませる文学作品は精選しなければならない。

43

入試	日程	科目	大問	執筆者名	書名	発行所	クレジット
公募	11/19	国語		佐倉 統	科学とはなにか 新しい科学論、いま必要な三つの視点	講談社	
公募	11/20	国語		小堀 謙一郎	死を生ける 訪問診療医がみた709人の生老病死	朝日新聞出版	
公募	12/13	国語	甲乙	立川 昭二	病気の社会史	岩波書店	
一般	前期 1/26	国語	甲乙丙	廣野 由美子	シンデレラはどこへ行ったのか 少女小説と『ジェイン・エア』	岩波書店	
一般	前期 1/26	日本史	I-D	一瀬上人	『新撰日本史』所収 一遍上人 聖絵「福圓の市」	浜島書店	清浄光寺(遊行寺)蔵
一般	前期 1/26	日本史	I-F ①	葛飾 北斎	『浮城二十七年書』山下白画	山川出版社	山口県立萩美術館・浦上記念館 所蔵
一般	前期 1/26	日本史	I-F ②	歌川 広重	『詳説日本史』所収 「名所江戸百景 亀戸屋敷」	山川出版社	出典: ColBase (https://colbase.nich.go.jp/)
一般	前期 1/26	日本史	I-F ③	歌川 国芳	『詳説日本史』所収 「船中若小入 巻五」	山川出版社	たばこと塩の博物館所蔵
一般	前期 1/26	日本史	I-F ④	菱川 師宣	『詳説日本史』所収 「見渡り美人図」	山川出版社	出典: ColBase (https://colbase.nich.go.jp/)
一般	前期 1/26	世界史	I	古田 元夫	世界史リブレット42 アジアのナショナリズム	山川出版社	
一般	前期 1/26	政治 経済	Ⅲ	青木 真兵	『西洋史の扉をひらく』(上)田耕造・入江幸二・比佐篤 編 著	晃洋書房	
一般	前期 1/27	国語	甲乙	今井 むつみ	学力喪失 認知科学による回復への道筋	岩波書店	
			問二十六		図A		
			問二十六		図B		
一般	前期 1/27	日本史	I-L	渡辺 崋山	『詳説日本史』所収 「産皇石像」	山川出版社	出典: ColBase (https://colbase.nich.go.jp/)
一般	前期 1/27	世界史	I	木谷 勤	世界史リブレット40 帝国主義と世界の一体化	山川出版社	
一般	前期 1/27	政治 経済	I-問5		朝日新聞 2025年5月3日 (天声人語)「個人」の重さ	朝日新聞社	朝日新聞 2025年5月3日 天声人語「個人」の重さ 朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。 承諾番号:28-0898
一般	前期 1/27	政治 経済	Ⅲ		日本経済新聞 2025年1月6日 社説 多様な生き方へ社会の幅を広げよ	日本経済新聞社	日本経済新聞 2025年1月6日 社説 多様な生き方へ社会の幅を広げよ 利用許諾番号:No.002374
一般	前期 1/28	国語	甲乙丙	松永 伸司	雑誌「広告」Vol.417所収 「まじめな遊び、ふざけた遊び」	博報堂	
一般	前期 2/5	国語	甲乙	イェンヌ・ダムベリノ著 久山葉子ノ訳	脂肪と人類 渴望と嫌悪の歴史	新潮社	Fett : En historia om smak, skräk och starka begär by Jenny Damberg. © Jenny Damberg 2019. Reproduced with permission of Ordfront förlag.
一般	前期 2/5	日本史	I-C		『詳説日本史図録』所収 本朝(皇朝)十二銭	山川出版社	日本銀行金融研究所貨幣博物館
一般	前期 2/5	日本史	I-C		『詳説日本史』所収 寛永銭	山川出版社	出典: ColBase (https://colbase.nich.go.jp/)
一般	前期 2/5	日本史	I-F		『詳説日本史』所収 「南蛮屏風」	山川出版社	「南蛮屏風」神戸市立博物館所蔵 o神戸市立博物館イメージ・ガイド/DNPart.com 許可なく複製することを禁止する。
一般	前期 2/5	世界史	I	山本 文彦	神聖ローマ帝国 「強国なる大國」の牽役	中央公論新社	
一般	前期 2/5	世界史	Ⅱ	三浦 徹	アジア人物史 第7巻近世の帝国の繁栄とヨーロッパ 巻頭言	集英社	
一般	前期 2/5	政治 経済	I		日本経済新聞 2025年1月1日 社説 変革に挑み次世代に希望をつなごう	日本経済新聞社	日本経済新聞 2025年1月1日 社説 変革に挑み次世代に希望をつなごう 利用許諾番号:No.002374
一般	前期 2/5	政治 経済	Ⅲ	平野 克己	経済大陸アフリカ 資源・食糧問題から開発政策まで	中央公論新社	
一般	前期 2/6	国語	甲乙	溝井 裕一	動物園の文化史 ひとと動物の5000年	勉誠社	
一般	後期 3/3	国語	甲乙	山極 壽一	共感革命 社交する人類の進化と未来	河出書房新社	
公募	11/19	英語	I	Élia Borràs	The Guardian Thu 6 Feb 2025 "We water, rest, water": the green belt of vegetable plots cooling a city	Guardian News & Media	Copyright Guardian News & Media Ltd 2026
公募	11/20	英語	I	Albert Stumm	VOA Learning English November 26, 2024 Group Helos People Exercise Outdoors	VOA News →Associated Press	
公募	12/13	英語	I	JoNel Aleccia	VOA Learning English December 23, 2024 New US Food Guidelines: Eat Less Meat, More Beans	VOA News →Associated Press	
一般	前期 1/26	英語	II	CHIKA YAMAMOTO	The Asahi Shimbun December 11, 2024 Japan again ranks at or near top of survey on adult skills	朝日新聞社	The Asahi Shimbun December 11, 2024 Japan again ranks at or near top of survey on adult skills 朝日新聞社に無断で転載することを禁じる。 承諾番号:28-0898
					Japan Forward, Dec 19, 2024 OECD Survey: Finland, Japan Top Global Standing in Adult Competency	産経新聞社 Japan Forward	Japan Forward, Dec 19, 2024 OECD Survey: Finland, Japan Top Global Standing in Adult Competency 無断転載・複製不可
一般	前期 1/27	英語	II	Ayuko Kato	The Japan Times Oct 19, 2024 Supporting women's participation in economics and	The Japan Times	The Japan Times, Oct 19, 2024
一般	前期 1/28	英語	I	GAVIN BLAIR	The new Japan Times: reborn at 120	Foreign Correspondents' Club of Japan	The new Japan Times: reborn at 120 by Gavin Blair. Reproduced with permission of the author.
一般	前期 1/28	英語	II	Alexa St. John Jennifer McDermott	VOA Learning English October 22, 2024 Big Tech Companies Aim to Develop Small Nuclear Reactors	VOA News →Associated Press	
一般	前期 2/5	英語	I	IEEE Computer Society	University World News 15 November 2024 How research can support cyber and data security and privacy	University World News	How research can support cyber and data security and data security and privacy by IEEE Computer Society from University world news, Nov 15, 2024.
一般	前期 2/6	英語	I	Angela Symons	Euronews 20/03/2024 Only seven countries in the world breathe safe air. Three of them are in Europe	Euronews	Only seven countries in the world breathe safe air. Three of them are in Europe by Angela Symons from Euronews, Mar 20, 2024. Reproduced with permission of Euronews.
一般	前期 2/6	英語	II	Vincent Moleveld	Online Gallery 30 September - 2024 The Nintendo Uji Ogura Plant: From Factory to Museum of Nostalgia	Online Gallery	The Nintendo Uji Ogura Plant: From Factory to Museum of Nostalgia by Vincent Moleveld, Online Gallery, Sep 30, 2024. Reproduced with permission of the author.
一般	後期 3/3	英語	I	El Hunt	The Guardian Thu 6 Feb 2025 The long black: will this soon be the UK's favourite coffee order?	Guardian News & Media	Copyright Guardian News & Media Ltd 2026
一般	後期 3/3	英語	II	Didi Tang	The Asahi Shimbun March 12, 2025 China's shipbuilding dominance poses economic and national security risks for the U.S., a report says	朝日新聞社 →Associated Press	
一般	最終日程 英・国総合型	英語	I	Ayaka Kaji Kensuke Fukushima	The Japan News December 4, 2025 World's Top Fashion Brands Make Strides in Sustainability; Paris Fashion Week Provides Competition for Eco-Fashion	読売新聞社	2025年12月4日 The Japan Newsより改変